



保育コンシェルジュ通信 No.7

令和8年 2月 18日
三田市 保育振興課

寒さが増す時期になりました。風が冷たいですね。
うっすらと積もる雪が嬉しくて、年長の娘と小さな雪だるまを作り、冬を楽しんでいます。
まずはあかしあ台にある「光の子保育園」のご紹介です。

過去のコンシェルジュ通信は
こちらからご覧
ください ⇒⇒⇒



☆光の子保育園ってこんなところ☆



園環境・園舎について

光の子保育園は、あかしあ台にある平屋の保育園です。園舎の向かいには「はじかみ池公園」があります。

園庭にはジャングルジムやうんてい、回転遊具など、魅力的な遊具があり、思いっきり体を動かして遊んでいました。



ぐるぐる
回って
楽しい！



ジャングルジムは登る、ぐるぐる、にぎるなどの動作で空間認知能力が身につきます。

わらべうた

乳児期にとってわらべうたは大人と触れ合いながら遊ぶことで愛着関係を育み、安心して過ごすことができます。幼児期には、集団でのわらべうた遊びを取り入れ、先生や友だちとリズムを共有する喜びを感じることができます。

子どもたちが手を繋いで輪になり
わらべうた遊びをしています♪



園長 岡田 敦子先生のお話

光の子保育園では乳児期、幼児期には遊びを中心にたくさん
のことを経験できるように、手作りのおもちゃ、粗大あそびが
できるコーナーなど、お部屋の環境を整えています。子どもたちが
自発的に遊びを考え、遊び込むことで創造力や自己表現する
こと、問題を解決すること、友だちと協力することなどを育んで
いきます。遊びを通じて育つものがたくさんあると考えます。



保育の様子

乳児クラス…0～2歳児は育児担当制です。いつも同じ大人
に保育をしてもらうことで安心感が生まれ、情緒の安定が得ら
れます。お部屋はよく陽が当たり、空間を自由につたいあるき
をしたり、ハイハイをしたりのおびのび
過ごしていました♪



幼児クラス…3～5歳児は異年齢の子どもと過ごしていま
す。互いを理解し、尊重して子ども同士で助け合える仲間づく
りを目指しています。自由遊びの中で積み木をドミノのように
並べていました。「長いのを作ろう！」「ここで折り返そう！」と
話し合いながら並べていき、お部屋の中ではおさまらず、
長～いドミノの列が廊下まで続いていました！



折り紙の本を見ながら
真剣な表情で折り紙を
折る子どもたちです♪



給食

光の子保育園では給食を自園で調理をしています。
できたての給食をお部屋で配膳をしているので、給食の
良いにおいがお部屋に広がります。
また乳児クラスでは食前の手を拭くためのタオルを温めて
準備してくれています。園で洗濯もしていただけるので保
護者の負担が減り嬉しいですね。



給食の献立や栄養素
がわかりやすく掲示
されています。

・光の子保育園・

住所:あかしあ台5-30-1

電話:565-0052

HP⇒

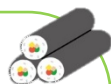


続いては認可外保育施設を2園、取材してきました。

☆みどり保育園ってこんなところ☆



園環境・園舎について



大原地区の武庫川沿いの集合住宅の1階にあります。中に入ると年齢ごとに3つのお部屋にクラスが分かれていました。

園庭がとても広くて、大型遊具に広いお砂場、三輪車などの遊具もたくさん！運動会も園でされるようです。また、園庭の一面ではお野菜の栽培もされていました。とっても素敵な環境でした。



保育の様子



取材日は、幼児クラスは節分の工作をされていました。幼児クラスは様々な学年の子と一緒に過ごす異年齢保育をされているので本当に兄弟のような様子で仲良く遊んでいました。乳児クラスではお部屋の中で氷遊びをされていました。「つめた〜い♪」と小さな手で氷を夢中になって触っていました。子どもたちがいろいろな経験ができるよう季節の行事なども大切にされています。



一時預かりについて



みどり保育園では保育の要件(就労や就学など)がなくても、在園時の人数に余裕があれば月極で一預かりを利用することができます。(満2歳〜)下の子の出産時やお子さんが集団生活を経験するきっかけづくりに毎日利用できるのはうれしいですね。

☆KID ACADEMY NURSERY 三田園ってこんなところ☆

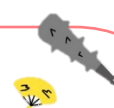
園環境・園舎について

八景町にあり、国道176号線沿いに建物が見えます。建物の裏は田んぼ道があり、お散歩をしたり広場で遊んだりするそうです。

お部屋の中は白を基調とした明るい雰囲気です。ワンフロアを年齢ごとに2クラスに区切っておられ、それと別に病児保育のお部屋がありました。



モンテッソーリ教育に基づく保育



「モンテッソーリ教育」とは

子どもには自ら育つ力(自己教育力)があるという前提に基づく教育法です。子どもが興味を持った「お仕事」と呼ばれる活動を、適切な環境(整えられた環境)で自由に選択・繰り返し行うことで自律心、集中力、自立心、責任感を育みます。



コーヒー豆を挽くセット



お部屋の中には、子どものやってみようという気持ちをくすぐられそうなお仕事がいちいち置かれていました。可愛いガラスの瓶に自分で選んだ生花を活けてコースターとともに自分の飾りたい場所に飾ったり、子どもたちがコーヒー豆を挽き、コーヒーが入った紙コップをお盆に乗せて、飲んでほしい先生のところまで持って行ったり、日常生活の延長からたくさんの刺激を受け、生き生きと過ごす様子が見られました。

コンシェルジュのつばやき

保育コンシェルジュの日野です。1月にB日程の結果が出て、申請をされたご家庭は春からの生活に向けてドキドキしながら過ごされているのではないかなと思います。子どもたちは新しい環境で先生やお友だちとのふれあいを通じて、たくさんのことを吸収し、たくましく育ちます。保護者の方は安心してお預けくださいね！

